

# 事例集

---

# (1) 都市公園のストック効果事例

# ① 防災性向上効果

## 目次

分類	タイトル	公園名	事業主体	頁
避難地・延焼防止	公園が大規模火災による延焼を防止!	大国公園	神戸市	5
防災拠点	スポーツのメッカが県下全域の防災拠点に!	三木総合防災公園	兵庫県	6
防災拠点	公園が地震発生時の支援物資の中継基地に!	長根公園	八戸市	7
防災拠点	国営公園が国民の安全を守る拠点に!	国営越後丘陵公園 他		8
防災拠点	県立広域公園が県民の安全を守る拠点に!	秋田県立中央公園	秋田県	9
後方支援拠点	公園が地震発生時の後方支援拠点に!	遠野運動公園	遠野市	10
防災学習	防災意識・スキルを向上させて被害軽減!	東京臨海広域防災公園		11
防災学習	防災を学べる公園!	東町公園	燕市	12
水害対策	公園が洪水から生命・財産を守る遊水地に!	新横浜公園	横浜市	13
水害対策	洪水から街を守る防災拠点!	深北緑地	大阪府	14
水害対策	雨水調整池の整備で大都市の浸水被害を軽減!	山王公園	福岡市	15
断水時給水拠点	公園の貯水槽が断水時の給水拠点に!	ひかり交流広場公園	天童市	16
雪国の安全	公園が地域の安全を守るための雪捨て場に!	瑞穂東公園	酒田市	17
山火事消火	広場を山火事消火や患者の搬送にも活用!	赤砂崎公園	下諏訪町	18

- 大国公園(神戸市)は、平成7年の阪神淡路大震災発生時に長田区における**大規模火災の焼け止まりとなり、延焼防止に貢献した。**
- 同公園は、4m道路を隔てて焼失地域に接しており、**避難地や消火・救助活動の拠点としても機能した。**



Everyday



Emergency

### 【効果1】火災の延焼防止

公園の外郭沿いには、クスノキを主とする樹木が30本近く植栽されており、**水分を含んだ樹木が「水の壁」になった上、オープンスペースが延焼を食い止めた。**



【焼け止まり効果を発揮】

### 【効果2】避難地として機能

震災発生直後は、**周辺住民の避難地**として機能した。



【震災発生直後、避難地として機能】



【震災発生前の大国公園】

# スポーツのメッカが県下全域の防災拠点に！

- 三木総合防災公園(兵庫県)は、阪神・淡路大震災の教訓をもとに、災害時に全県域を対象とする**後方支援型防災拠点**として、県立都市公園と広域防災センターと一体整備。
- 東日本大震災時には、**被災地へ災害救援に向かう山口県消防隊員の宿泊・宿营地として活用**されるとともに、**中国四川大地震などの海外の災害時にも備蓄物資を搬送**するなど、**後方支援型防災拠点**としてこれまで多くの災害発生時に機能を発揮。

## Everyday

平時は優れた自然環境を活かした  
県民のスポーツレクリエーション拠点



【第1陸上競技場】

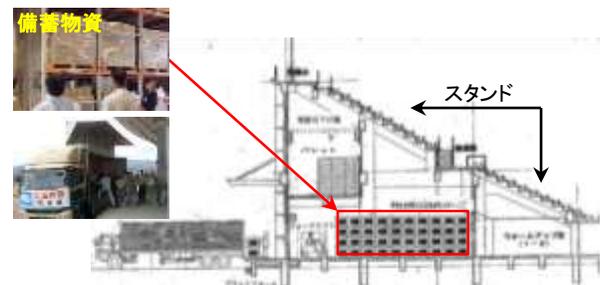


【ブルボンビーンズドーム】

## Emergency

### 【効果】後方支援型防災拠点として機能を発揮

陸上競技場バックスタンドに大災害に備え物資を備蓄。大災害時には国内・海外に搬送。



東日本大震災時には、**α化米5万食を搬送**。  
ブルボンビーンズドーム(屋内テニス場)には  
**山口県の応援消防隊員が途中宿営**。また、  
**被災地向け衣料品の仕分・配送基地**に活用。

## More . . .

### 【一層のストック効果向上に向けた取組】総合防災訓練の実施

兵庫県及び北播磨・東播磨の8市3町をはじめ、防災関係機関・団体及び  
自主防災組織等の**約150機関**が参加し、**三木総合防災公園**などで**大規模  
災害を想定した実践的な訓練**を実施。



搬出日	搬出先	物資名
2007.7	新潟県中越沖地震	ビニールシート500枚
2008.5	中国四川大地震	テント200張
2009.8	台風9号(佐用町)	ボート6艇
2011.3	東日本大震災	アルファ化米50,000食、毛布10,300枚他
2011.9	台風12号(和歌山県)	仮設トイレ16基
2013.4	淡路島地震	アルファ化米3,000食、毛布3,500枚他
2013.11	フィリピン台風	紙おむつ94,292枚
2014.8	8月台風被害(丹波市)	ビニールシート1,000枚、スコップ400個他



# 公園が地震発生時の支援物資の中継基地に！

- 長根公園(八戸市)は、平成23年の東日本大震災発生時に支援物資の中継基地、復旧支援基地として活用され、被災地の円滑な復旧に寄与。
- 今後発生が想定されている青森県太平洋側の海溝型地震(M9.0)等の災害に備え、地域住民の安全・安心の確保に向けた備えを充実させるため、防災拠点施設として屋内スケート場を建設し、防災対応力を強化予定。

Everyday



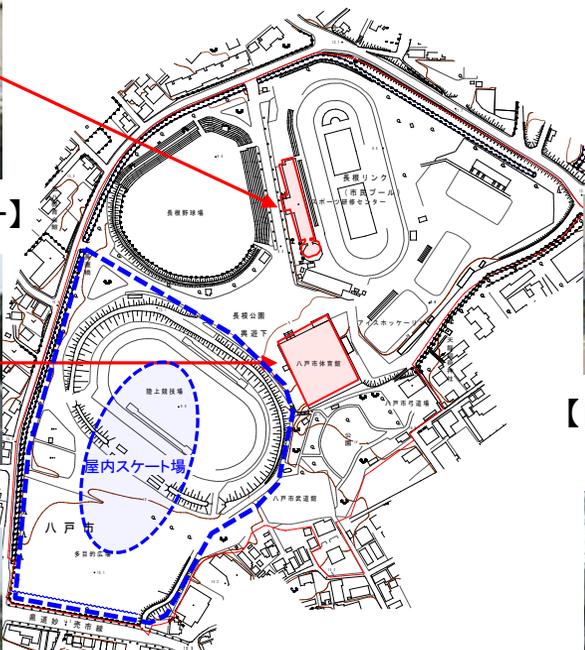
【スポーツ研修センター】



【体育館】



【体育館前駐車場】



陸上自衛隊及び海上自衛隊の2団体(延べ190名)が応急復旧活動を行った。

Emergency



【物資状況】



【自衛隊による被災地への物資配送】



【釜石市への支援物資(県産りんご)積込状況】

【効果】地震発生時の防災拠点

東日本大震災発生から2日目には、自衛隊の支援物資車両や炊き出し用の車両が公園内に展開し、復旧活動を行った。



【一層のストック効果向上に向けた取組】防災拠点施設の整備

今後予想される災害に備え、生活支援物資の集積・配送基地等として機能する防災拠点施設として、屋内スケート場を整備予定



【屋内スケート場イメージ図】

- 国営越後丘陵公園は、平成16年の新潟県中越地震発生時に自衛隊の復旧支援活動の拠点として活用され、被災地の円滑な復旧に寄与。
- 今後発生が想定される首都直下地震等の災害に備え、地方整備局と陸上自衛隊は、災害発生時に自衛隊が円滑に国営公園を活用できる協定を平成26年に締結しており、国民の安全・安心の確保に向けた備えの充実を図っている。



Everyday



Emergency



More...

## 【効果】地震発生時の防災拠点

新潟県中越地震の際に、国営越後丘陵公園の駐車場や広場等を活用して、自衛隊が復旧支援活動を実施



【多くの入園者で賑わう健康ゾーン】



【華やかな彩りに包まれる「香りのバラ園」】



## 【一層のストック効果向上に向けた取組】：自衛隊との連携強化

有事への備えを強化するため、関東地方整備局内の国営公園(※)では、災害発生時に自衛隊が円滑に部隊を展開できる占用に関する協定・申し合わせを締結。



【大型ヘリコプターの離発着訓練】

※昭和記念公園、武蔵丘陵森林公園、ひたち海浜公園、アルプスあづみの公園

# 県立広域公園が県民の安全を守る拠点に！

- 秋田県立中央公園(秋田県)は、平成25年12月に秋田県地域防災計画において、「**広域防災拠点(一次物資集積拠点・ベースキャンプ)**」に指定。
- 一次物資集積拠点に指定した「あきたスカイドーム」では、**大規模災害における広域防災拠点としての機能を向上させるため、人工芝化・LED化を実施。**

Everyday

Emergency

More...



【自動車イベントで賑わうあきたスカイドーム】

## 【効果】大規模災害時の広域防災拠点

平成25年12月、園内の「あきたスカイドーム」及び「運動広場」を広域防災拠点に指定し、秋田県中央地域における広域応援活動の拠点として位置付け。

秋田県地域防災計画 第2編 一般災害対策 第1章 災害予防計画

第6節 広域防災拠点整備計画

地域	施設の名称	機能	ヘリポートの有無	備考
秋田中央地域	県立中央公園運動広場	緊急場所・ベースキャンプ		
	県立中央公園スカイドーム	一次物資集積拠点		
	秋田空港	広域防災拠点臨時収容施設	有	

秋田空港は、秋田県立中央公園の緑地内に位置しており、秋田県立中央公園と一体となって秋田中央地域の広域防災拠点を形成。



【スポーツ大会で賑わう運動広場】

広域防災拠点 (一次物資集積拠点)

あきたスカイドーム A=8,720㎡

広域防災拠点 (ベースキャンプ)

運動広場 A=31,700㎡

## 【一層のストック効果向上に向けた取組】 防災機能向上のための再整備

「あきたスカイドーム」では、一次物資集積拠点として、24時間体制で県内外から物資受入を可能とするため、人工芝化・LED照明化を実施。



【あきたスカイドーム内部(人工芝化)】



【照明施設再整備前 (メタルハライドランプ1000W)】



【照明施設再整備後 (LED400W+非常用発電設備)】

LED化による省電力化と非常用発電設備の整備により、非常用照明としての機能を確保(昼間点灯で約6.5日の点灯が可能)

# 公園が地震発生時の後方支援拠点に！

- 遠野運動公園(遠野市)は、平成23年の東日本大震災発生時に**後方支援拠点として機能を発揮**。
- 全国の**自衛隊、警察隊、消防隊が集結する場**となり、被災地への**救援活動の拠点基地**として活用された。
- 公園内の陸上競技場と軽スポーツ広場は**自衛隊のヘリポート**として、多目的運動場、集いの広場、野球場、駐車場は**自衛隊の野営地**として使用された。

## Everyday



【陸上競技場】



【多目的運動場】



## Emergency

### 【効果】地震発生時の後方支援拠点

市は防災訓練に基づき、東日本大震災発生から14分後に冬季閉鎖中の遠野運動公園の開門を指示し、救援部隊受け入れの準備を開始。

自衛隊は遠野運動公園を拠点に活動し、警察やインフラ事業者は遠野運動公園に集結後、沿岸部に展開した。



【自衛隊がベースキャンプを設営】

【自衛隊、消防隊が公園内の各施設に集結】



(出典:3.11東日本大震災 遠野市後方支援活動検証記録誌)

- 国営東京臨海広域防災公園は、東京湾臨海部における基幹的広域防災拠点として整備され、首都直下地震等の大規模な災害発生時には「**緊急災害現地対策本部**」となる。
- 平常時は公園として地域住民等のレクリエーションの場として利用される他、**関係機関による防災訓練**や、**来園者への防災体験・学習の場**として防災性の向上に寄与している。

## 【効果1】防災・減災スキルの向上

- ・首都直下地震等の大規模な災害発生時に「緊急災害現地対策本部」が設置され、首都圏広域防災のヘッドクォーター等として機能する
- ・様々な訓練にも活用され、**各機関の防災スキルの向上**にも寄与



【内閣府の政府総合図上訓練の様子】

	件数	主な訓練実施団体
H24	12	海上保安庁、NTTDコモ 等
H25	13	内閣府、KDDI 等
H26	9	消防庁、警視庁 等

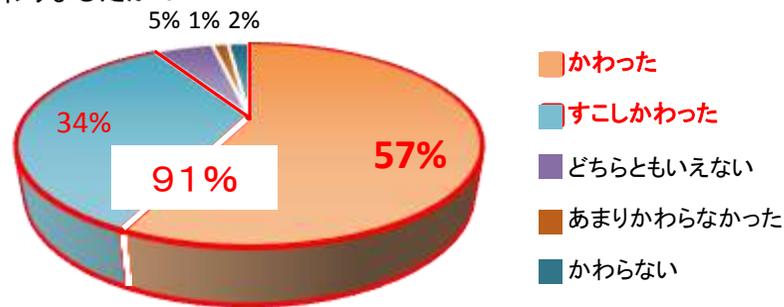
直近3力年の訓練利用実績

## 【効果2】国民の防災意識の向上

- ・地震防災に関する知識の習得、発災時の被災者の低減を目的とした体験学習施設(通称:そなエリア東京)を運営
- ・平成22年7月の開館以降、平成26年度末時点で累計**約103万人**が来館。体験学習ツアー参加者の**約9割**が**防災に対する意識が変わった**と回答しており、国民の防災意識の向上に寄与

【来館者アンケート】(平成26年度)

問. 本日ご見学いただいたことで、地震や防災に対する自分の気持ちが変わりましたか？



- 東町公園(燕市)は、平成27年4月に供用開始した「**防災を学べる公園**」をコンセプトとした公園であり、「お風呂になるパーゴラ」や「トイレスツール」など、**6種類の防災施設**が設置されている。
- 地域住民等のレクリエーションの場として利用される他、**地元の避難訓練と防災施設の見学を組み合わせた実施**などの工夫により、利用者の防災意識の向上に寄与している。



【お風呂になるパーゴラ】



【防災かまどベンチ】



【備蓄倉庫付き展望台】



【子ども達の水消火器体験】



### 【効果】地域住民の防災意識の向上

- ・6種類の防災施設(お風呂になるパーゴラ、トイレスツール、縁台収納付き防災四阿、備蓄倉庫付き展望台、防災かまどベンチ、防災収納ベンチ)があり、**遊びながら防災について学べる公園**となっている。
- ・地元の避難訓練で活用される他、保健推進委員が防災施設の組立体験会を行ったり、テレビ番組で放映されるなど、市内外の防災意識向上に寄与している。
- ・利用者からは「**防災施設の見学によって、災害時におけるトイレやかまど、風呂等の確保の重要性を実感した**」といった感想が寄せられている。

# 公園が洪水から生命・財産を守る遊水地に！

- 新横浜公園(横浜市)は、平常時はスポーツレクリエーションに親しむ運動公園として、鶴見川の増水時には治水施設である遊水地となるよう、計画されている。
- 平成26年に発生した台風18号は、鶴見川流域で戦後2番目の雨量を記録したが、浸水戸数は6戸と、昭和41年台風4号(戦後3番目の雨量)の11,840戸から、大幅な減少に貢献した。

Everyday



【増水時には公園全体で雨水を貯留する】

Emergency

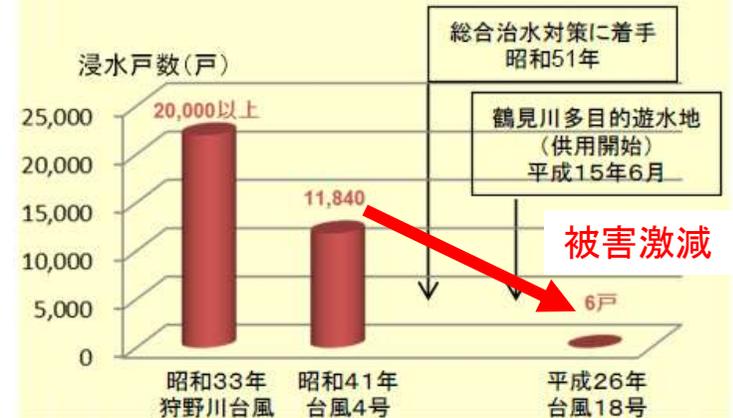


出典:国土交通省関東地方整備局



## 【効果】雨水貯留による浸水被害の軽減

平成26年台風18号は、昭和41年台風4号よりも雨量が多かったものの、浸水戸数は大幅に減少



- 深北緑地(大阪府)は、大東市、寝屋川市の両市にまたがり、門真市、四条畷市とも隣接した約41haの広域公園。大阪東部地域をたびたび襲った寝屋川水系の洪水被害を防ぐため、**一級河川寝屋川の洪水調整機能を備えた公園として整備**されている。
- 公園に一時的に貯留できる水量は最大約146万m<sup>3</sup>にのぼり、開園から現在までの**24年間で計4回、大規模な越流が発生し、公園全域が遊水池として機能**している。

Everyday Emergency



【水辺のふれあいゾーン】



【ふれあいゾーン】



【スポーツゾーン】

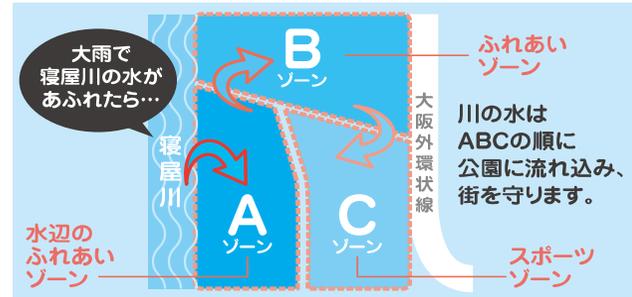


## 【効果】雨水貯留による洪水被害の防止

寝屋川の水位上昇時に、自然越流によって水を段階的に溜められるよう、公園を堤防でA～Cの3地区に区切って雨水貯留を行っている。

過去の大規模な越流発生  
(C地区まで越流)

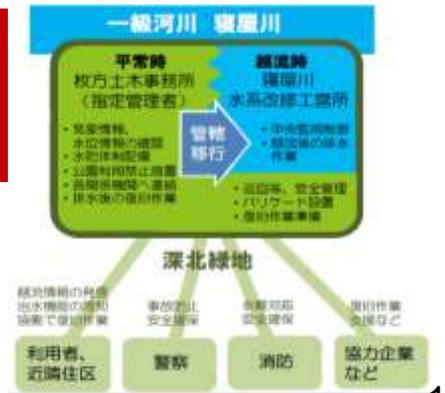
1回目	平成11年
2回目	平成16年
3回目	平成24年
4回目	平成25年



More

## 【一層のストック効果向上に向けた取組】 寝屋川を見守る連携体制

洪水の可能性がある場合、大阪府や寝屋川の河川管理者、警察署と緊密に連絡を取りながら、越流に備えて待機し、寝屋川を見守る体制を整えている。



# 雨水調整池の整備で大都市の浸水被害を軽減！

- 山王公園(福岡市)は、過去2回(平成11、15年)の博多駅周辺の甚大な浸水被害を受けて、**公園の地下と野球場を掘り下げ雨水調整池を整備。**
- 平成21年7月の中国・九州北部豪雨の際、**約2万m<sup>3</sup>の雨水を貯留し、博多駅周辺の浸水被害の軽減に寄与した。**

Everyday Emergency



晴天時



降雨時

【野球場を約1.8m掘り下げて整備した調整池に雨水貯留】



晴天時

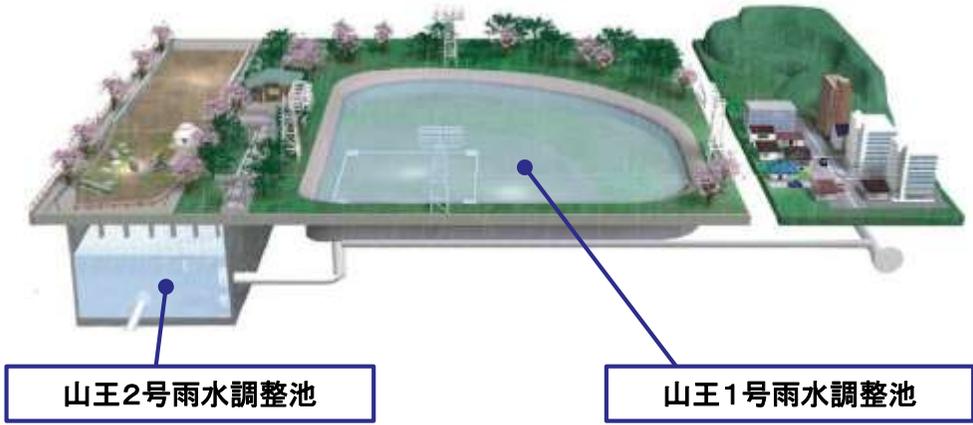


降雨時実績水位

【公園の地下に整備した調整池に雨水貯留】

## 【効果】雨水貯留による浸水被害の軽減

既存公園に雨水調整池を整備し、浸水被害を軽減。  
あわせて整備した山王ポンプ所の調整槽を含め、約3万m<sup>3</sup>の雨水を貯留可能(25mプール約83杯分)。



- ひかり交流広場公園(天童市)は、耐震性貯水槽をはじめ、災害時に簡易トイレとなるマンホールやかまどベンチなどを備えた**防災拠点として整備**されている。
- 平成25年7月に起きた大雨によって断水が発生した際、**公園が給水拠点**となり、**訪れた4千人近くの市民へ、50t(推定)の飲料水を供給**した。

Everyday



Emergency



### 【効果】断水時の給水拠点として機能発揮

平成25年7月に起きた大雨により、村山広域水道の取水が不可能となり、断水が発生。その際、一時避難所にもなっている、ひかり交流広場公園が給水の拠点となり、**整備した耐震性貯水槽が機能し、多くの市民へ飲料水の供給を行うことができた。**

8日間延べ利用人数:3,843人  
給水使用量(推定):50t(100t貯水タンク)

### 【ストック効果向上に向けた取組】 防災訓練の実施

年1回、地域の自主防災会の役員をはじめ、地域住民と防災訓練を実施。防災訓練の経験が断水時に発揮され、迅速な対応につながり、地域の自主防災会が率先して給水活動に従事した。



【地域の自主防災会訓練状況】



【上下水道事業所職員による  
使用訓練状況】

# 公園が地域の安全を守るための雪捨て場に！

- 瑞穂東公園(酒田市)は、地域の子どもたちの身近な遊び場であるとともに、**豪雪災害など大雪時に雪捨て場等として活用し、地域の安全・安心の確保に寄与。**
- 公園の一部を、地域住民の雪捨てや除雪車両の進入に耐える構造に改善するとともに、**地域と協働による整備により公園の活用を促進。**

Before



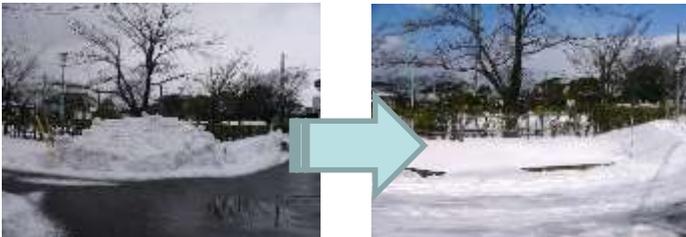
【以前の出入口は平板ブロック構造  
(車両に耐えられない)】



After

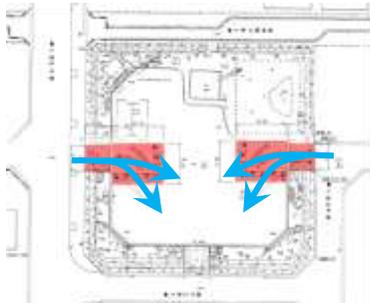


【車両にも耐えるコンクリート版構造に強化  
(公園施設の破損防止)】



【道路除雪によって交差点の角に生ずる雪山が解消】

⇒交差点視距の確保・交通安全、通学路の安全確保、公園生垣など施設破損が減少



【地域での除雪説明会における苦情や要望が減少】

## 【効果】大雪時の雪捨て場として貢献

- 地域住民が雪捨て可能な公園として認知、利用
- 交差点雪山の解消(交通安全、生垣破損防止)
- 道路除雪(排雪)経費の低減、排雪時間減少
- 除雪苦情の減少

More...

## 【一層のストック効果向上に向けた取組】 地域協働作業

コンクリート版に描いた絵に、地域の児童が色付け作業を手伝う。身近な公園として利用促進につながるよう公園の整備に関わりを持たせ、公園を一層大切にする意識の醸成を図った。



- 赤砂崎公園(下諏訪町)は、東海地震を見据えた防災活動の拠点としても機能する都市公園であり、**防災ヘリポートは、山火事消火のための消防ヘリやドクターヘリ等の離発着場として2年間で23件利用されており、多面的な防災力の向上に寄与。**
- 更に、多目的広場の整備を行い、**災害時の支援物資等の受け入れ態勢を強化している。**

Everyday



【防災ヘリポート広場(平常時)】

Emergency

【防災ヘリポート広場(防災時)  
防災ヘリへの給水】

## 【効果】防災力向上

防災ヘリポートは、防災訓練に加え、ドクターヘリや山林火災消火活動等で活用され、防災力向上に寄与。

平成25年度

月	件数	内容
4月	1	完成に伴う訓練
5月	2	完成に伴う訓練、ドクターヘリ
7月	1	ドクターヘリ
8月	2	事故現場検証
9月	1	ドクターヘリ
11月	2	長野県総合防災訓練、ドクターヘリ
12月	2	夜間離着陸訓練
1月	1	ドクターヘリ

平成26年度

5月	1	山岳遭難防止対策訓練
7月	2	諏訪湖水難救助訓練
9月	1	空中消火訓練
12月	2	夜間離着陸訓練
3月	5	山林火災消火活動

More...

【一層のストック効果向上に向けた取組】  
災害時支援物資等の受け入れ態勢の整備

多目的広場の整備により、大型パargラによる災害時の各種支援物資量の保管・輸送および災害弱者・負傷者等の避難スペースを確保。

【防災ヘリポート広場  
(燃料庫、トイレ、防災倉庫)】

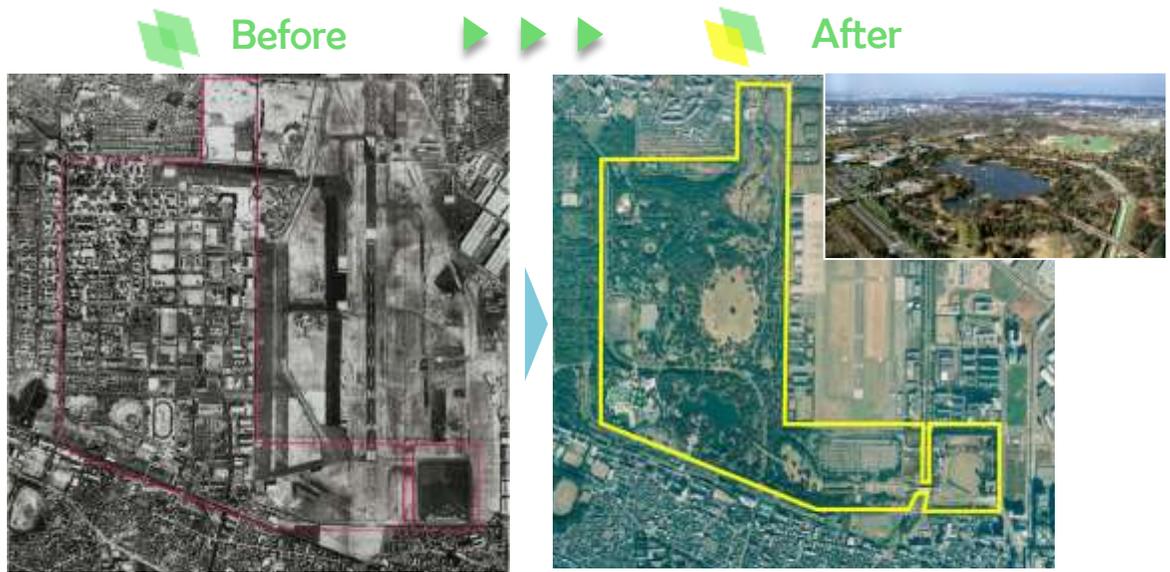
## ② 環境維持・改善効果

## 目 次

分類	タイトル	公園名	事業主体	頁
生物多様性	基地跡地が生物多様性の拠点に！	国営昭和記念公園		21
生物多様性	自然生態観察公園(アーバンエコロジーパーク)	県立座間谷戸山公園	座間市	22
生物多様性	工場跡地が生物多様性の拠点に！	尼崎の森中央緑地	兵庫県	23
都市環境改善	都市のクールアイランド！	岡山県総合グラウンド	岡山県	24
都市環境改善	クールアイランドとなる都心内緑地！	東山公園	名古屋市	25
都市環境改善	都市部のジャンクション屋上に緑の拠点を創出！	目黒天空庭園	目黒区	26
地域固有環境保全	公園が渡り鳥の貴重な中継地を保全！	谷津干潟公園	習志野市	27
地域固有環境保全	地域の力によって自生のスズランが復活！	富丘西公園	札幌市	28
地域固有環境保全	風の道が丘陵地の自然と在来種を保全！	戸祭山緑地	宇都宮市	29
地域固有環境保全	公園整備に伴う緑化により「郷土の森」を再生！	灘山緑地	兵庫県	30
グリーンベルト	市民の手で育てたグリーンベルト！	帯広の森	帯広市	31

# 基地跡地が生物多様性の拠点に！

- 国営昭和記念公園は、米軍基地跡地を公園として整備することで、**180haもの広大な緑豊かな公共空間を市街地に創出**。
- 昭和55年には77種だった昆虫の数は、平成25年には1,023種と10倍以上増加。平成27年には**オオタカが営巣し、巣立ちが初めて園内で確認**されるなど、**都市における緑の核**となって**生物多様性の確保に寄与**している。



【公園建設前の立川基地跡地】  
(昭和53年2月撮影)

【緑豊かな公園の様子】  
(平成17年11月撮影)



## 【効果】生物多様性の確保



年々種数が増加  
昆虫は30年で10倍に

【園内で確認された昆虫・植物の種数の推移】



オオタカが園内のアカマツの木で繁殖し、平成27年6月には初めて巣立ちに成功

# 自然生態観察公園（アーバンエコロジーパーク）

- 県立座間谷戸山公園(座間市)は、都市に残された**貴重な谷戸の自然環境**とそこに生息する**多くの生き物**を身近に**観察**ができ、手軽に身近な**自然とふれあえる場**となっている。
- 下草刈りや水路の形成など市民との協働による活動により、**人の営みとともに形成されてきた谷戸特有の景観や生態系が保全**されている。

## 【効果1】生物多様性の確保

★市街化が進む中で、残された谷戸の自然環境を、全国初の自然生態観察公園(約32ha)として整備



園内で確認された生き物

2311種

貴重な環境を守るため



水鳥の池と観察デッキ

## 【効果2】市民活動の場

自然環境を守るルール「**谷戸山憲章**」



# 工場跡地が生物多様性の拠点に！

- 尼崎の森中央緑地(兵庫県)は、製鉄所などの工場跡地に、住民の参画と協働により森を整備。
- 森を形成する樹木は、地元流域等から種子を採取し、**地域性苗木を育て植樹しており、生物多様性の保全、地域独自の生物種の保全に寄与。**
- 100年かけて人々が自然の恵みを享受する「**地域を育てる森**」とするため、**環境や里山の暮らし**についての学習機能も付帯させ、**生物多様性の保全・活用の拠点**として機能。

Before

After

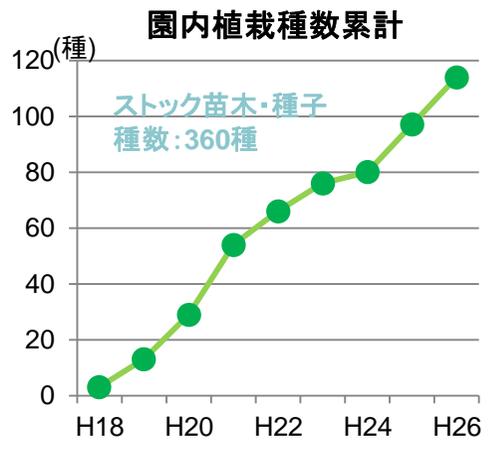


## 【効果】地域性苗木による生物多様性の保全



OH26にシジュウカラが園内巣箱に営巣

【H26調査で確認できた生物】  
・訪花昆虫:138種  
・鳥類:27種



## 森づくり～県民や企業・学校の参画と協働による取り組み～



六甲山系での種子採取



種まき



育苗

【環境教育参加児童】  
H26 3,714人  
H27 3,570人



植樹



間伐・下草刈り



森を学び、楽しむ！

地元資源を環境体験の拠点として活用！

昔の里山暮らしや自然体験等を通じ、環境や森づくりへの関心を深める

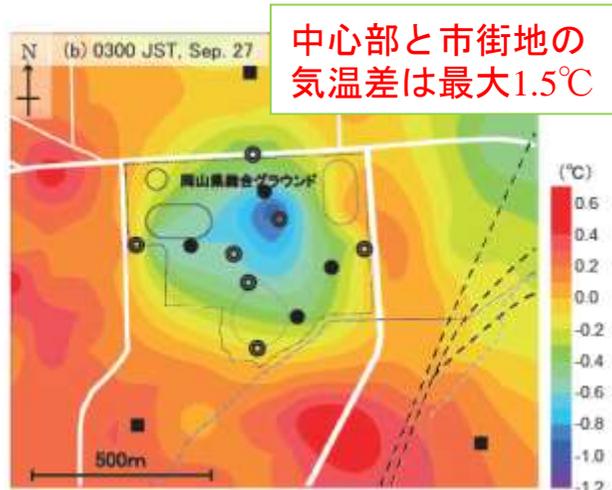
More...

## 【一層のストック効果向上に向けた取組】 ：環境体験施設の整備

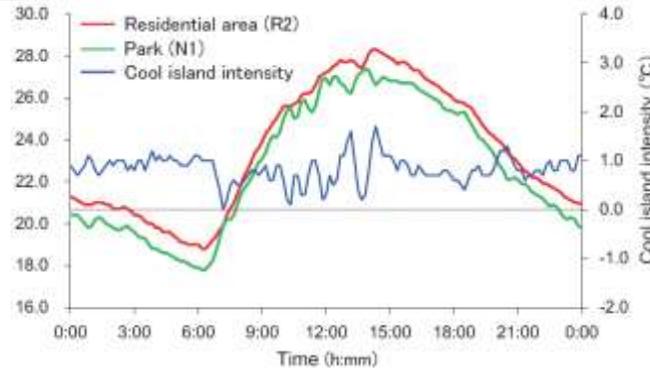
公園内に、阪神・淡路大震災で全焼して、解体された芦屋市指定文化財「小坂家住宅」を、移築、復元し、環境学習の施設として活用する整備を開始。

- 岡山県総合グラウンド(岡山県)では、公園と周辺市街地の地上気温を測定したところ、公園内は**周辺市街地よりも気温が1.0~1.5℃低い**という観測結果であった。
- 公園内は、市街地に比べて日中は蒸散効果により気温上昇が緩やかであり、夜間は蓄熱が少なく気温が低下しやすいことが確認され、公園が**クールアイランド**となってにじみ出した冷気が**市街地の暑熱環境を緩和**。

## 【効果】蒸散効果、蓄熱が少ないため気温を低下させる



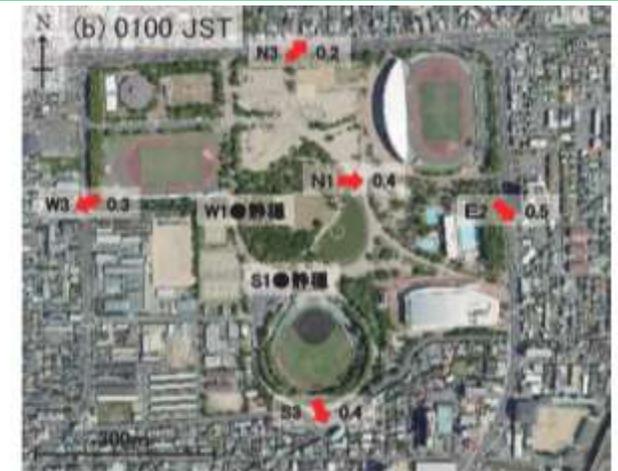
【公園の地上気温は、市街地よりも低い】



【時間別の気温差をみると概ね一日をとおして公園内の気温が市街地よりも低い】

市街地に比べて公園内は、植物の蒸散効果、蓄熱が少ないことから、一日を通して気温が低い。

## 【効果】冷たい空気のにじみだし



【風向と風量: 矢印は風向、数字は風量(m/s)】

市街地側へ放射状に風が流出している「にじみだし現象」がみられる。

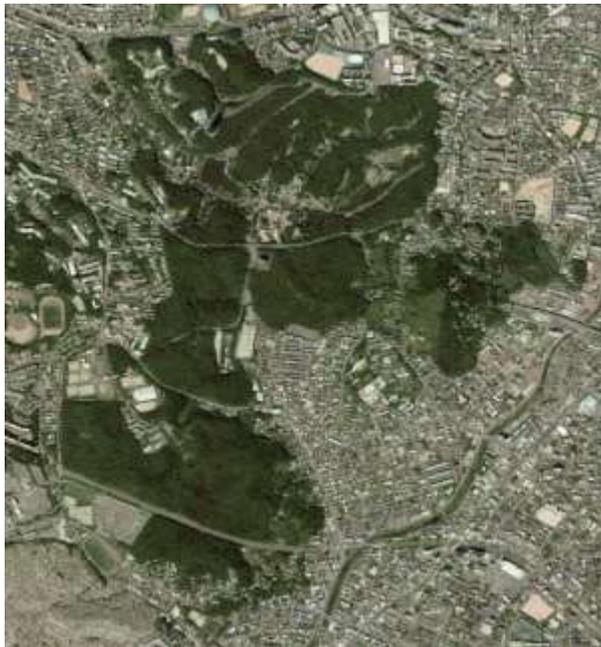


## クールアイランドとなる都心内緑地！

東山公園

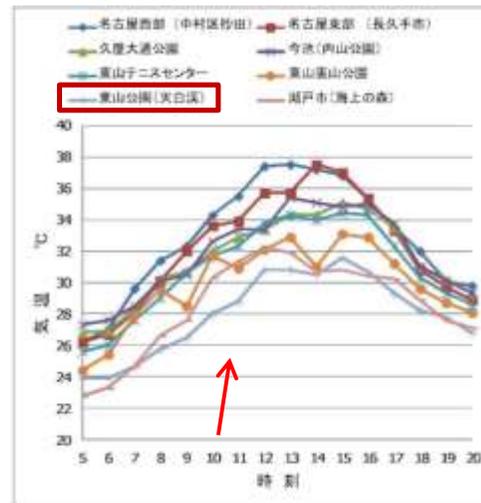
- 東山公園(名古屋市)は、名古屋市東部の丘陵緑地の中心に位置し、緑の多い園内の気温は他の都市公園やオープンスペースより低く、**中心市街地より2.0~6.5℃低い気温を維持**。
- 都心の中でまとまった緑地の低温域が島状になり、**クールアイランドを形成することでヒートアイランド現象を緩和**。

## 【効果】緑地の効果で気温を低く維持し、都市を冷やすクールアイランドを形成



【東山公園はまとまった緑を有する丘陵緑地】

名古屋市の気温変動グラフ 2015年8月8日



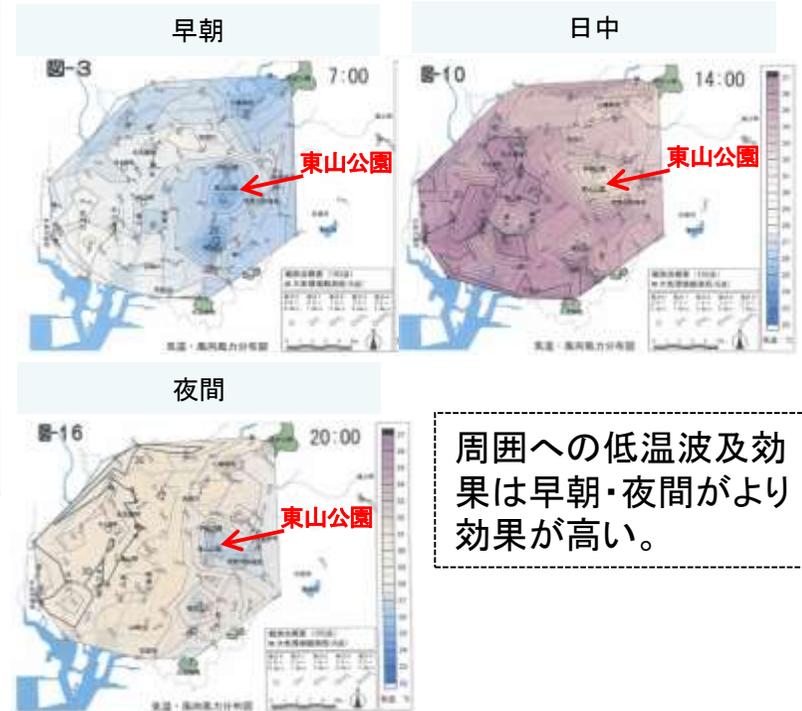
【東山公園のみでなく、他公園も市街地より気温が低い。東山公園は緑量も多く、より低い気温を維持している。】

東山公園内は、昼夜を問わず中心市街地に比べて、気温が低い状態を維持

写真 出典「名古屋市都市計画写真地図」

グラフ 出典「名古屋気温測定調査2015実行委員会」

気温・風向風力分布図 2005年8月7日



周囲への低温波及効果は早朝・夜間がより効果が高い。

図 出典「名古屋気温測定調査報告書2005」  
名古屋気温測定調査実行委員会

## 都市部のジャンクション屋上に緑の拠点を創出！

目黒天空庭園

- 平成25年に開園した目黒天空庭園(目黒区)は、**高速道路ジャンクションの屋上に整備された立体都市公園(都市緑地)**。
- 約7,000平方メートルの公園整備により、生物多様性の向上に資する都市の貴重な**エコロジカル・ネットワークの拠点**となると共に、ヒートアイランド現象の緩和などの効果を創出している。

## 【効果】市街化が進むエリアにまとまった緑を確保

Before



After



(出典元:大橋一丁目周辺地区街づくり事業史)

【整備前】

首都高速道路の大橋ジャンクション。



【整備後】

目黒川が隣接しており、河川のエコロジカルネットワークとつながりのある緑の拠点として機能している。

園内では四季折々の自然を楽しむことができる**180種**の植物が植えられている。

【園内の様子】



# 公園が渡り鳥の貴重な中継地を保全！

- 谷津干潟公園(習志野市)は、周辺の干潟が埋め立てられていく中、**貴重な渡り鳥の中継地**として残された谷津干潟(約40ha)を自然観察生態公園の位置付けのもと、都市公園として保全。
- 谷津干潟は**国指定鳥獣保護区**、**ラムサール条約登録湿地**に指定され、全国有数の湿地である。
- 公園内の環境学習施設である谷津干潟自然観察センターでは、指定管理者が干潟の自然や水鳥観察の案内、様々な自然体験プログラム等を実施し、谷津干潟の重要性を伝えている。

## 【効果】谷津干潟自然観察センターを中心に人と自然が共生する都市環境の形成に寄与



【ラムサール条約登録湿地 谷津干潟】



- 谷津干潟の周囲を遊歩道及び野鳥観察スペースとして整備し、誰もがいつでも自然観察を楽しめる。
- 市内全小学校4年生を対象に、谷津干潟自然観察センターでの環境学習を実施。
- 市民参加の実行委員会形式で、ラムサール条約登録を記念した「谷津干潟の日」行事を毎年6月に実施。
- 小学3年生から中学生までを対象とした、子供向け環境教育プログラム「谷津干潟Jr. レンジャー」を実施し、谷津干潟を知る・守る・伝えるを目的として活動。



# 地域の力によって自生のスズランが復活！

- 富丘西公園(札幌市)は、札幌の花である日本スズランの自生地を整備することにより、市内最大規模の群生地を保全し、地域固有の植物の保全に寄与している。
- 地域の方や公園利用者が協力して保全活動に取り組み**、下草刈りや自然観察会を毎年実施することで、**一時は減少したスズランの個体数が回復**するとともに、認知度が高まり、地域の財産として定着、その取組は国際会議(COP10)などで紹介されている。

Before After



整備前

【雑草の繁茂した状態】



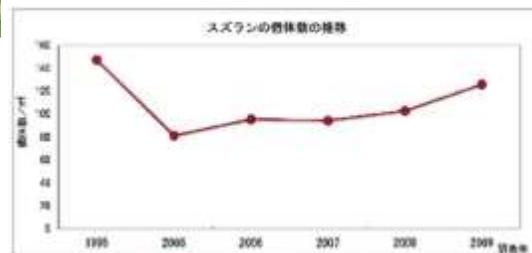
整備後

【下草刈りやデッキ整備により生息地を保全】

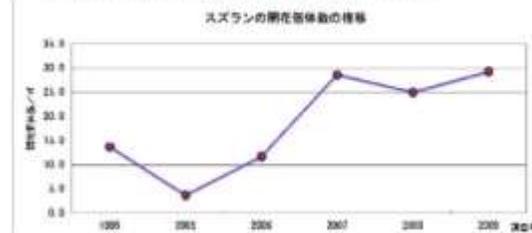


## 【効果】生物多様性の維持

★スズランの個体数は着実に回復しています！



★花の数が見違えるほど増えています！



## 【効果】地域活性化

自生のスズランを守る  
Conservation for Wild Life  
富丘西公園 (Tomikanishi Park)

富丘西公園(札幌市)には、札幌の花である日本スズランの自生地が広がっています。この自生地は、札幌市の自然環境を保全し、市民の自然体験の場として活用されています。



【右上】2010年度に開催したCOP10の生物多様性交流フェアにおいて、札幌市の取組事例としてパネル紹介される。

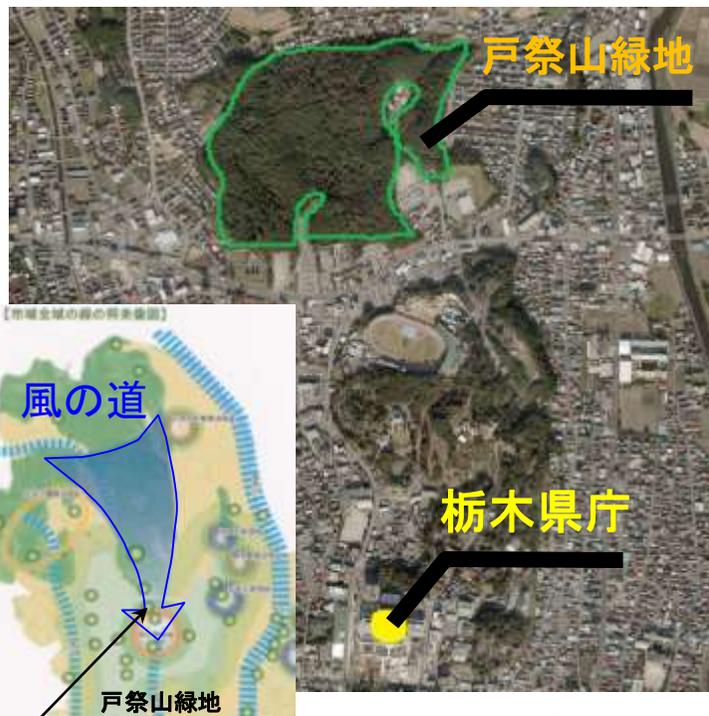
【上】2013年度に保全活動の功績が認められ、第24回「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰を受賞。

# 風の道が丘陵地の自然と在来種を保全！

- 戸祭山緑地(宇都宮市)は、都市計画マスタープランにおいて、冷涼な空気を市街地につなぐ「風の道」の役割を担う宇都宮丘陵上の重要な樹林地を都市緑地として保全、整備した都市公園(23.5ha)であり、市街地の中に丘陵地の自然環境が緑地として担保されている。
- 緑地を保全する市民団体等が、天敵となる外来種駆除を継続することで、トウキョウサンショウウオの卵のうが2002年の25個から最大2010年には176個にまで増加※し、2008年にはトウキョウサンショウウオ及びその生息地が宇都宮市の天然記念物に指定された。

※2002～2006年 全数調査(数日間の調査), 2007年～ (1日+補足調査)

## 【効果】丘陵地の自然環境の担保



【市街化が進む中、丘陵地の自然環境が緑地として担保されている】

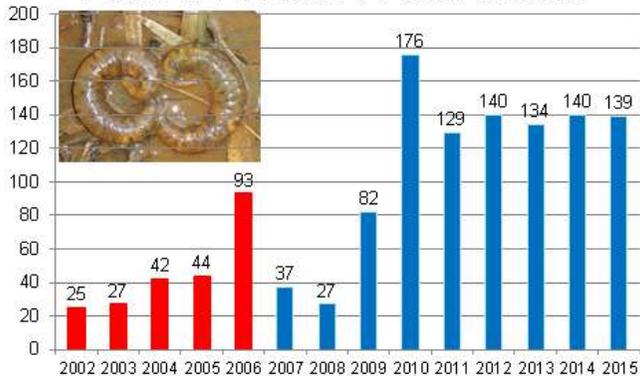
## 【効果】絶滅寸前のトウキョウサンショウウオの保全

2001年から繁殖場所に水量が確保できるように整備を実施し、天敵であるアメリカザリガニの駆除を開始した。

【右:アメリカザリガニ駆除の様子(2014年)】



戸祭山トウキョウサンショウウオ卵囊確認数



※ 2002～2006年 全数調査(何回も調査)  
2007年以降 1日だけの調査+補足調査



# 公園整備に伴う緑化により「郷土の森」を再生！

- 灘山緑地(兵庫県)淡路夢舞台地区は、関西国際空港などの埋め立て用に大規模な土砂採取が行われた土地で、失われた自然環境を回復させるため、岩盤斜面地緑化という特殊な工法を用いて「郷土の森」を再生。
- 緑化にあたり、周辺の灘山の植生に近い林に遷移するよう、**植栽樹種の選定、モニタリング調査、間伐等の維持管理を行う事で、自然環境の回復・保全に寄与。**

Before

After



H6年撮影



H12年撮影



施工前



施工後



現在

【施工後3年で周辺地域に近い林相が復活】

## 【効果】自然環境の再生

### ①土地の現況に合った特殊な工法を用いて自然を回復



柔らかい地盤に対しては、斜面を30cm程度の階段状に切り崩し、人工土(肥料を混ぜた土)を岩盤に吹き付けた。

堅い地盤に対しては、金網やポリエチレン製の織物で岩盤上に六角形のネットをつくり、中に人工土を入れた。

### ②地域性樹種を用いた植生回復の実施

- ・地域の小学生からお年寄りまで、ボランティアの協力により、周辺の山々から55万粒ものドングリを集めて人工土に蒔いた。
- ・成長した木を植えるのではなく幼木を植えることによって、生存競争がおこり自然に近い森林を形成。周辺林に合わせた「ヤマモモ-ウバメガシ林」の回復を目指す。



# 市民の手で育てたグリーンベルト！

- 帯広の森(帯広市)は、面積が406.5ha、幅が約550m、延長は約11km。帯広の森と市街地北東部の河畔林が、**市街地を包み込んでおり、宅地の無秩序な延伸を防ぎ、都市部と農村部を区分する役割**を果たしている。
- 帯広の森は、大部分が市民の手で植えられた森でありながら、豊かな自然環境が安定して保たれている、生物多様性の核となる場所であると評されている。

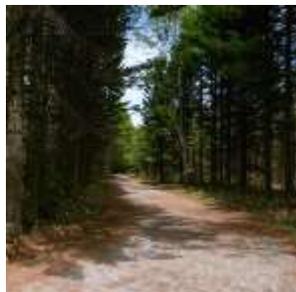


帯広の森造成開始前  
(昭和46年6月)  
【当時は農地が広がっていた】

帯広の森造成から35年経過後  
(平成27年5月)  
【市街地が拡大しているが、帯広の森があることで、これ以上の拡大を防いでいる】



【植樹風景】



【現在の林内の状況(平成27年5月)】



## 【効果】快適な都市環境の確保

帯広の森がグリーンベルトの役割を果たすことにより、公害抑制、都市災害の防止、生物生息環境の保全など、様々に機能する。また、緑による安らぎや、余暇利用のための空間の確保も可能となる。



## 【一層のストック効果向上に向けた取組】：調査研究の取り組み

帯広の森を豊かな自然林に近づけるため、調査研究を進めていく。

モニタリングサイト1000里地調査から見た帯広の森



全国調査では、在来植物・チョウ類の種数や鳥の個体数が緩やかに減少しているが、帯広の森においては、今のところ目立った生物種の減少傾向は捉えられておらず、豊かな自然環境が安定して保たれていることが伺える。

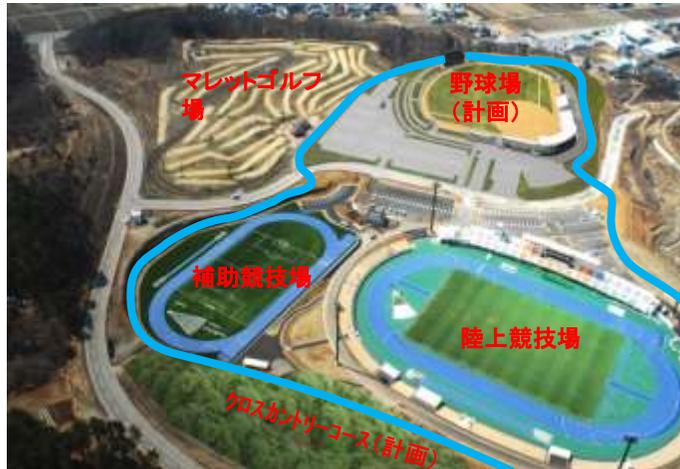
## ③ 健康・レクリエーション空間提供効果

## 目 次

分類	タイトル	公園名	事業主体	頁
スポーツ	スポーツする市民が増加！	佐野市運動公園	佐野市	34
スポーツ	スポーツ交流の中核として地域に貢献！	佐久総合運動公園	佐久市	35
スポーツ	屋内テニス場が日本のテニスを大きく牽引！	三木総合防災公園	兵庫県	36
健康増進	「歴史探訪・自然観察・風光明媚」立地を活かし健康長寿！	金ヶ崎公園	敦賀市	37
健康増進	健康的で上質なライフスタイルを提供！	服部緑地	大阪府	38
跡地活用レクリエーション	ごみ処分場がにぎわいある公園に！	竜田古道の里山公園	柏原市	39
跡地活用レクリエーション	競馬場跡地がレクリエーション拠点に！	大貞総合運動公園	中津市	40
跡地活用レクリエーション	廃線を活用した緑道で地域資源のPR	まほろばの緑道	高島町	41



- 佐久総合運動公園(佐久市)は、マレットゴルフ場から陸上競技場や補助競技場等が整備されており、**高齢者から子どもまで幅広い年代の住民がスポーツに親しむ機会を提供している。**
- 施設整備に伴い、サッカーや陸上等の様々な大会を誘致することで、スポーツ交流の中核として機能している。



【効果】 高齢者から子どもまで幅広い層へ  
スポーツに親しむ機会を提供



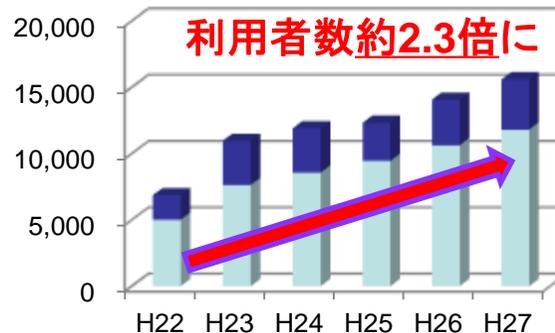
【マレットゴルフ】



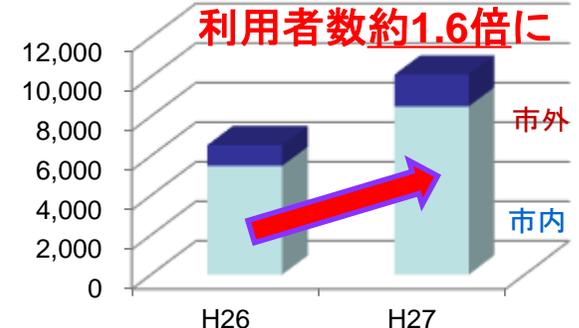
【佐久市サッカー大会】



- 陸上競技場【第2種公認】(H25供用開始)
  - ・陸上やサッカー年間17大会開催(H27)
  - ・イベントや学生の部活動に毎日使用



- マレットゴルフ場(H22供用開始)
  - ・年々1,000人程度利用人数が増加
  - ・およそ9割以上が65歳以上の高齢者



- 補助競技場(H26供用開始)
  - ・主に少年サッカーの大会等に利用
  - ・45%が小学生以下の利用(平成26,27年)

# 屋内テニス場が日本のテニスを大きく牽引！

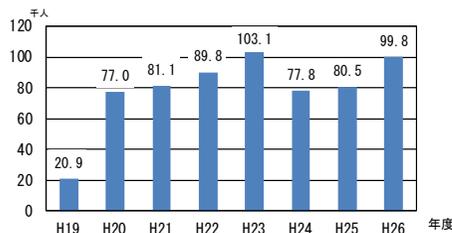
- 三木総合防災公園内(兵庫県)の屋内テニス場は、全米オープンテニス会場と同じサーフェスの国際仕様のコート9面を有し、ハイレベルな大規模大会開催を実施。
- 天候に左右されずに強化指定選手の合宿を行うことが可能なハード面と、ネーミングライツ料を活用した選手の育成等のソフト面の取組により、競技レベルの底上げに寄与。

## 【効果】国際大会の誘致実現とレクリエーション機会・質の向上



子供のテニス教室の横でプロ選手も練習をしています。車椅子テニスでグランドスラムを達成した上地選手もよく練習にこられますよ。  
(株)インパ 外前田取締役

- ・ H19年の供用開始以降、デビスカップ2回、フェドカップ3回の誘致を実現。
- ・ H27年度からは世界の頂点を目指す若手プロの登竜門となるATPチャレンジャーツアーを開催



利用者数も安定して推移



国際テニス連盟からも施設面で高い評価を得ています。国際基準のコートを完備しているため「JOC強化拠点西日本テニストレーニングセンター」となり、選手育成強化事業の範囲が大きく広がりました。

兵庫県テニス協会小浦会長 談



## 【一層のストック効果向上に向けた取組】

- ①テニス協会と一体となった施設管理 ②ネーミングライツ料を活用した選手育成等

- ・ 兵庫県テニス協会が中心となって設立した(株)インパクトが施設管理を担当。県テニス協会と一体 となり、選手育成、国際大会誘致等の取り組みを実施。
- ・ 平成20年からネーミングライツを導入し、「ブルボンビーンズドーム」の愛称を採用。
- ・ ネーミングライツ料の一部は、国際大会誘致、ビーンズプロジェクト(指定強化チーム合宿、トップジュニア育成)に活用。
- ・ プロジェクト参加選手からWTAタイトルを獲得し、全豪オープン本戦出場を果たした日比野菜緒選手のほか、フェドカップ日本代表の尾崎里紗等を輩出。



- 金ヶ崎公園(敦賀市)は、敦賀湾を望む小高い丘陵地にあり、戦国時代の歴史文化、多種多様な自然植生、古くから栄えた敦賀港を眺望できる山頂広場など、四季折々さまざまなレクリエーションを楽しめる。
- 「歴史探訪ゾーン」、「自然観察ゾーン」、「健康憩いゾーン」にゾーニングされ、四季を通じて散策でき、**心身のリフレッシュや健康長寿の延伸に効果を発揮している。**



### 【効果】立地性を公園の魅力向上に活用

- ・「戦国時代の史跡～山頂展望台～ラムサール条約登録湿地」と立地性を活用した回遊性のある園路により、公園利用者の心身のリフレッシュや高齢者の健康増進づくりに寄与
- ・年間を通して約100～200人／日が利用
- ・清掃美化活動が利用者相互間で定着し、公園の景観向上に寄与



### 【一層のストック効果向上に向けた取組】観光PR

- ・公園の園路は中部北陸自然歩道(環境省:長距離自然歩道)のルートになっており、中池見湿地から金ヶ崎城跡を經由し気比の松原に至る約9kmの自然歩道の道中にある金崎宮、敦賀赤レンガ倉庫等と連携を行っている。

- 服部緑地(大阪府)では、豊かな自然や多様な文化とふれあい、健康的でこころ豊かに暮らす上質なライフスタイルとして「服部緑地パークライフ」の創造・提供を行っている。
- この取り組みのひとつとして、美しいランドスケープの創出と、この環境の中でガーデンヨガやピラティスなどのイベントを定期的に行う。良質な自然に囲まれた環境の中で、運動をすることで、来園者の健康づくりに寄与している。

### 【効果】健康的なライフスタイルの提供

質の高いプロジェクトを開催するためにも、美しいランドスケープづくり、地域との連携、結果のフィードバック(広報等)を行い、利用者の増加に繋げている。



【ミズノウォーキング】  
スポーツ用品メーカーとの連携によるウォーキング教室の開催



【ガーデンヨガ】  
インストラクターを招いて開催



### 【一層のストック効果向上に向けた取組】：健康づくりキャンペーン

大阪府の公園関連の団体が連携して、府内の公園で、青空の下、緑に囲まれた環境での健康づくりを推進する取組を行っている。

- ・府内の各公園でスロージョギング、ノルディックウォーキングなどの取組を実施
- ・年々増加する医療費の削減、寝たきりや要介護などの不健康寿命をゼロにすることを目指している。

みなさんも、はじめておませんか？

## スロージョギング教室 in 山田池公園

毎月第2水曜日 定期開催 朝10:00~11:00  
初回2015年4月8日10:00~(9:30から受付開始)

ゆっくり走るだけで、  
脳と体が元気になる！

タイムスケジュール	
●9:30	受付開始
●10:00	スタート
-	簡単なレクチャー
-	スロージョギングの実践
●11:00	終了

ストレス解消  
ダイエット  
コミュニケーション  
腰痛改善  
高血圧対策  
アンチエイジング

メタボ対策  
高こり改善  
糖尿病予防

大阪府、公園からの健康づくり  
Keep fit at the park.



大阪発、公園からの健康づくり

keep fit at the park.

# ごみ処分場がにぎわいある公園に！

- 竜田古道の里山公園(柏原市)は、一般廃棄物の最終処分場跡地を桜や梅が咲き誇る公園に整備。それまでは迷惑施設であった場所が、市民の憩いの場へ再生した。
- 園内の樹木の多くは寄付を受けており、植樹作業も市民協働で行った。
- 規制緩和により**、キャンプファイヤーやバーベキューなど一般の公園では禁止されているレクリエーションも楽しめるため、**多くの来訪者が訪れる憩いの場**となっている。



Before

【整備前】

▶▶▶

After

【自然体験】  
宿泊可能なセミナーハウスやテントサイトの整備により、幼稚園の宿泊体験や星空観察、夜景観賞、昆虫採取などが展開

【規制緩和】  
キャンプファイヤー、バーベキュー等、公園では禁止されている行為について規制緩和を行うことにより、魅力が向上

【他部署との連携】  
教育委員会社会教育課と公園緑地課が連携して維持管理することでハードとソフトが充実



【市民による植樹の様子】

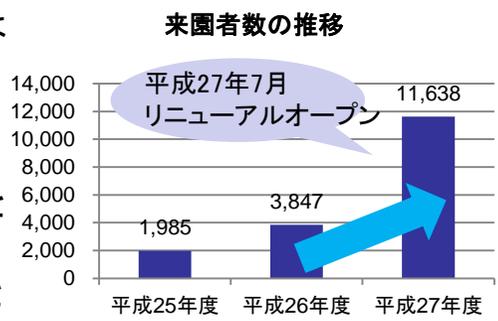


【春は桜が咲き誇る】



【バーベキューの利用可能なテントサイト】

## 【効果】レクリエーション空間の提供



【遊具広場には健康遊具も整備】

# 競馬場跡地がレクリエーション拠点に！

- 大貞総合運動公園(中津市)は、2001年に廃止した競馬場の跡地を公園として整備した都市公園であり、芝生広場などのオープンスペースは**幅広い世代が利用し、市民の健康増進に寄与**している。
- 公園整備にともなって、周辺環境が一体的に整備されたことにより、**新興住宅地や商業施設が新たに立地し、賑わいと憩いのある空間を形成**。

Before



After



公園区域

公園施設の充実

新たな住宅

商業施設

## 【効果】レクリエーション空間の提供



【芝生広場】



【遊戯広場】



【ジュニアスポーツ】

## 【効果】居住地としての快適性向上

←敷地が公園化したことで、住宅地、商業施設の整備が進んだ。

- まほろばの緑道(高畠市)は、昭和51年に旧山交電鉄の線路を延長5.9kmに及ぶ緑道として整備。沿道には桜並木やりんご、ぶどう等の並木が続いており、四季を通して自然を満喫できる。
- 商工会・観光協会・物産協議会・町が連携し、緑道等を利用したウォーキングやサイクリングのイベントを開催することで、レクリエーション空間の提供、地域経済活性化効果を発揮。

Before



【昭和40年代の旧山交電鉄】



After



【サイクリング・ツアー】



【まほろばの緑道位置図(青線)】



## 【効果】健康増進と経済活性化効果

- ・まほろばの緑道を活用したサイクリングイベントとして、サイクリング・ツアーを平成26年度から開催。
- ・体力に合わせた2コースを設定し、チェックポイントでは高畠町の特産物であるぶどうやりんご、ラ・フランス、つや姫のおにぎり・牛くし等を提供。
- ・参加者の7割は町外や県外の方で、コース上に設けた特産物をイベント後にお土産で購入していただき、又、コースに設定した、高畠町の観光名所に再度訪れたいとのアンケート結果を得ている。

## ④ 景観形成効果

## 目 次

分類	タイトル	公園名	事業主体	頁
都市のシンボル	戦後に植えた樹木が杜の都のシンボルに！	定禅寺通緑地	仙台市	44
都市のシンボル	かつての火防線が都市を象徴する公園に！	大通公園	札幌市	45
都市のシンボル	「市の自慢できるもの」ダントツNo.1の公園！	西山公園	鯖江市	46
都市のシンボル	水の都大阪のシンボル！	中之島公園	大阪市	47
地域特有の景観	世界一美しいスターバックスのある公園！	富岩運河環水公園	富山県	48
地域特有の景観	公園が城下町としての魅力を向上！	西條天満公園	米沢市	49
地域特有の景観	歴史ある松林を次世代へ継承！	浜寺公園	大阪府	50
日本の景観を発信	日本の景観美・文化を海外に発信！	浜離宮恩賜公園	東京都	51

## 戦後に植えた樹木が杜の都のシンボルに！

定禅寺通緑地

- 定禅寺通緑地(仙台市)では、戦災復興事業において藩政時代から続いた幅員12mの道路を46mに拡幅し、**両側の歩道と中央部の緑地帯にあわせて4列のケヤキを植栽**。
- およそ60年の歳月を経て**ゆとりある空間に相応しい緑豊かな並木が形成**され、約100万人が訪れる「青葉祭り」、約250万人が訪れる「光のページェント」など、四季を通じたイベントで賑わう**杜の都の「顔」となっている**。

Before



【ケヤキ植栽当時(昭和33年頃)】



After



## 【効果】四季と文化を感じる空間を創出

新緑が一斉に芽吹く春から、落葉の秋にかけ、ケヤキの並木が街に安らぎを与えてくれる。

並木の下で四季を通じて開催されるイベントを通じ、季節のうつり変わりを楽しみながら、自然と文化を感じることができる空間を都市に創出している。



【緑の並木と彫刻が調和する空間】

【仙台・青葉祭り(平成26年度  
来場者96万人)】【定禅寺ストリートジャズフェスティバル(平成26年度  
来場者数76万人)】【SENDAI光のページェント(平成26年度  
来場者数255万人)】

# かつての火防線が都市を象徴する公園に！

- 大通公園(札幌市)は、かつて市街地を官地と民地に区分する火防線(後志通)であった。
- 明治後期にまちの中心部の公園として整備して以降、都市の発展とともに、**今日では、札幌の象徴的な都市景観を形成している。**
- 都心部の中において季節感を享受できる空間を創出するとともに、200万人以上が訪れるイベントも実施可能な公園となる。**

Before



After



【明治末頃の大通公園 (札幌市公文書館)】

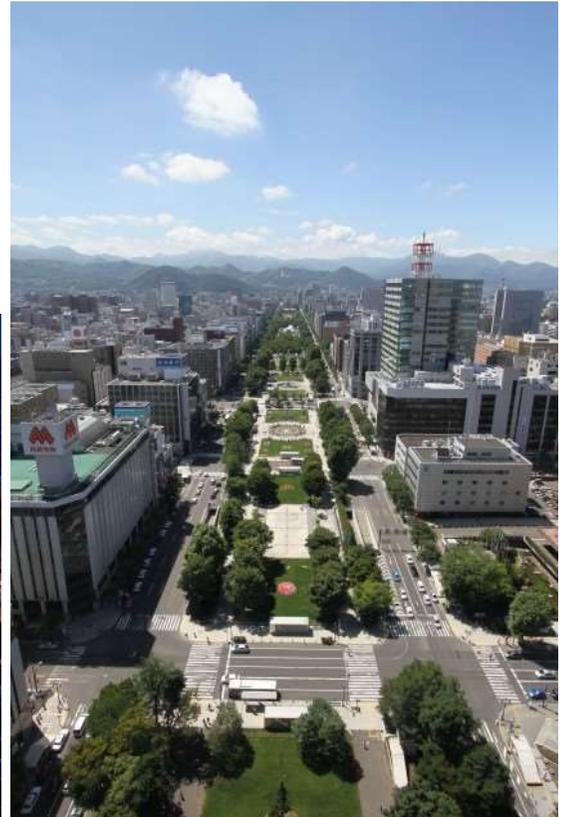


【緑陰をつくる園内の樹木】



【華やかに咲く園内の花壇】

【効果】象徴的な都市景観



【現在の大通公園】

【効果】季節感を享受できる空間



春



夏



秋



冬

【大通公園の四季】



【記念撮影スポット】



【さっぽろ雪まつり会場の夜景】

# 「市の自慢できるもの」ダントツNo.1の公園！

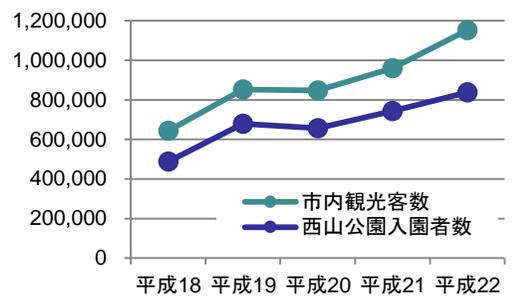
○西山公園(鯖江市)は、1856年(安政3年)、藩主が領民のために開いた庭園(嚮陽溪(きょうようけい))以来の伝統を持つ公園であり、春には全山をおおうような桜と色鮮やかなつつじ、夏には全山が新緑に包まれ、秋にはもみじ、冬には幽玄な雪景色と、**四季を通じて自然の景観を楽しめる。**

○年間96万人が訪れる日本海側随一のつつじの名所となっており、**市民の約7割が「市で自慢できるもの」として挙げる鯖江市のシンボル**となっている。



## 【効果】市内観光客数の6割を占める観光拠点

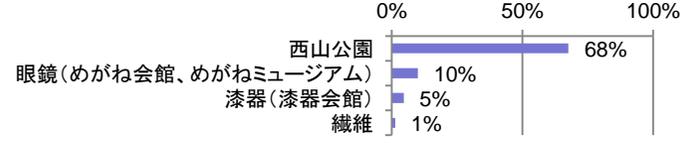
西山公園の入園者数は、鯖江市を訪れる観光客数の約6割に相当する。



## 【効果】鯖江市のシンボル

市民へのアンケート結果によると、「鯖江市の自慢できるものや場所」として西山公園が群を抜いており、鯖江市のシンボルとして高く評価されている

鯖江市で自慢できるものや場所(市民アンケートより)



資料出典: 鯖江市都市計画マスタープラン(H24.3)

- 中之島公園(大阪市)は、**明治24年に開設した水都大阪の象徴**とも言える都市公園である。中之島公園周辺で、大阪府・大阪市・経済団体が一体となり、水都大阪の再生に向けて取組が進む様々な水辺事業に合わせ、平成19～22年度にかけ、水都大阪の新名所となる「中之島水上公園」の創出を理念に再整備を行った。
- その水都大阪再生のまちづくりの過程で開催したシンボルイベント「水都大阪2009」では、中之島公園が主会場となるなど賑わい創出の場として利用され、多くの人々が来訪する水都大阪の魅力とにぎわいを創出する空間となっている。

Before ▶▶▶ After



【水辺を活かした景観や、年間を通したイベント開催により多くの来訪者が多く訪れる場へ】

©水と光のまちづくり推進会議

### 【効果】水都大阪の魅力発信

都市に潤いと活力を与え、公園と水辺からなる美しい景観と都市のにぎわいを創出し、大阪市の都市魅力を向上させる場として機能



©(公財)大阪観光局

# 世界一美しいスターバックスのある公園！

- 富岩運河環水公園(富山県)は、富岩運河の船溜まりを活用し、富山の自然と富岩運河の歴史を活かした**富山駅北地区のシンボルオアシスとして整備した風光明媚な公園**である。
- スターバックスコーヒーが全国で初めて都市公園に出店し、**公園特有の運河の景観を最大限活用した店舗**はスターバックス内のストアデザイン賞最優秀賞を受賞、「世界一美しいスターバックス」としても評判となり、四季折々のイベントの開催等の相乗効果により富山駅周辺の賑わい創出、魅力向上に寄与。

## 【効果】公園特有の景観を活用

- ・他にない大面積の水辺を活かした美しい景観の中でくつろげる空間を提供
- ・運河クルーズを楽しめる富岩水上ラインや、年間を通じたイベント開催により富山駅周辺の賑わい創出、魅力向上に寄与



【花火を中心に賑わう、恒例の「夏まつり」】 【冬季の園内を美しく彩るイルミネーション】

# 公園が城下町としての魅力を向上！

○西條天満公園(米沢市)は、**米沢の城下町の遺構を今に残す歴史的情緒あふれる公園**であり、まちなかに賑わいを取り戻す起爆剤として整備された。

○中心市街地の低未利用地を、**米沢城三の丸土塁や旧神社本殿をそのまま残しオープンスペースとして整備**するとともに、周辺の観光資源と連携し、地区全体のまちなか歩きを促進する城下町としての景観形成に寄与

Before



## 【効果】城下町の魅力向上

オープンスペースを活用したイベントが多く行われ、特に土塁を背景に活かしたステージを組んだライブイベントやアートイベントも開催されるようになった。季節を感じさせる樹木が、四季毎に情緒ある上質な空間を作り、市民の憩いの場となっている。



【公園と周辺の観光施設位置】

After



More...

## 【一層のストック効果向上に向けた取組】 「武者道」の整備

公園に隣接している米沢藩武士が使用していた通路「武者道」を整備し観光スポットを結ぶまちなかあるきを促進



旧西條天満神社



武者道の整備

# 歴史ある松林を次世代へ継承！

- 浜寺公園(大阪府)では、日本の名松百選にも選ばれた日本有数の松林を保全する「悠久の松林づくり」を実践。既存マツのマツ笠から採取した種から苗木を育て、松林の補植を行ったり、松枯れ防止のための薬剤注入など保全対策を実施。
- また、平成22年から、歴史ある公園とマツの保全を啓発するイベントとして「浜寺公園 松林散歩」を開催して、**松林の保全と次世代への継承に寄与している。**



明治時代の浜寺公園 出典「浜寺公園誌」(明治36年刊)

### 【明治時代の浜寺公園(上)】

・浜寺公園は万葉の時代から「高師の浜」と呼ばれる美しい松原のつづく海岸であった。明治時代に農地を増やすために松林を伐採する計画があったが、この地を公園にすることで、この松林を保全したという経緯がある。

### 【松林散歩の開催風景(右)】

- ・公園内の名松、石碑などを巡りながら、歴史ある松林への理解を深める。
- ・公園の人気イベントとして平成22年より継続して開催。
- ・毎年継続して1回開催、約30名が参加している。



## 【効果】日本有数の松林の保全・継承

【浜寺公園 歴史・文化フォーラムの開催(右)】

・フォーラムを開催し、松林の歴史や公園についての普及啓発を実施している。



- 浜離宮恩賜庭園(東京都)は、文化財庭園(国指定 特別名勝及び特別史跡)として江戸時代の大名庭園の姿をよみがえらせ、都立都市公園として保存・復元しながら公開。
- 都心に立地し、日本文化を体験できる場として外国の観光ガイドブック等にも紹介され、外国人観光客にも人気。

## 【効果】日本の歴史的な景観美を世界に発信



『公益財団法人東京都公園協会』提供

【中島の御茶屋と背景の高層ビル群】

More ■■■

**【一層のストック効果  
向上に向けた取組】  
日本文化の発信**

園内では、ボランティアによる庭園の歴史や見どころなどのガイド、御茶屋での抹茶と和菓子(有料)を楽しむことができ、景観のみでなく日本の歴史・文化を来訪者に伝えている。



【復元された燕の御茶屋】

平成27年には「燕の御茶屋」を復元。史料に忠実な建築により、往時をしのばせる景色がよみがえった。



「中島の御茶屋」で提供している抹茶と和菓子(有料)を楽しんでいる来訪者には、外国の方の参加が目立つ。



【抹茶と和菓子の提供】

